

2019 年度

東京音楽大学・神戸女学院大学

ミュージック・コミュニケーション講座

聴講生大歓迎

ほぐす・つながる・つくる!

カラダを奏でるコミュニケーションと表現

～音と動きは双子のきょうだい!?～

2019年6月28日(金)

4限 14:10-15:40 C400教室

新井英夫(あらいひでお)

体奏家・ダンスアーティスト

1966年埼玉県生まれ、東京在住。

自然に学び、力を抜く身体メソッド「野口体操」を創始者野口三千三氏より学び深い影響を受ける。

投げ銭方式の野外劇や廃校小学校体育館でのパフォーマンス公演などコミュニティと人をつなぐ

ユニークな劇団活動主宰を経て、のち独学でコンテンポラリーダンサーとして国内外で活動中。

舞台活動と併行して「からだを奏でるワークショップ～ほぐす・つながる・つくる～」を日本各地の教育・福祉・社会包摂に関わる現場でバリアフリーに実施している。

(一財)地域創造・公共ホール現代ダンス活性化支援事業登録アーティスト、

国立音楽大学・立教大学非常勤講師。料理と落語好き。

「ミュージック・コミュニケーション講座」とは?

本講座は、将来、演奏家に限らず、どんな進路に進んでも、音楽大学で培ったものを活かしていけるための能力が身に付く、実践的な講座です。各界で活躍する講師を招き、社会で活躍するために必要なコミュニケーション力、社会性、リーダーシップ、そして柔軟な発想力などを磨きます。授業はインターネット・ビデオ会議システムにより2大学をリアルタイムで結び、各大学の学生が同時に同じ授業を受講します。単に授業を受けるのではなく、特別講師の先生方や他大学の学生との質疑応答やディスカッション、時には体を動かすワークショップなどを行い、「コミュニケーション」について実践的に学んでいきます。